

会 議 録

会議名称	第5回大空町総合計画策定審議会	
開催日時	平成27年12月1日（火）	13時30分から 14時20分まで
開催場所	女満別研修会館大会議室	
出席者の氏名	<p>審議会委員出席者氏名（敬称略）</p> <p>加藤康一 藤原正巳 中山 昇 中山 守 菅野慎治 苫米地光留 高山正一 鈴木武昭 三條幸夫 佐野 廸 丹治弘之 加藤礼子 菊池浩徳 本間文子 河崎琢哉 澤井直美 水野正義 高橋トヨ子 岩原繁弘 河西 悟 嶋崎 武 大泉知功 石原和将 山下町長 川口副町長 渡邊教育長 菊地総合支所長 藤田総務課長 林総務課参事 山本住民課長 伊藤産業課長 南部福祉課長 佐々木生涯学習課長 総務課企画グループ 村山主幹 木村主事補</p>	
傍聴者の数	1名	
会議資料の名称	<p>第5回大空町総合計画策定審議会議案</p> <p>資料1 基本計画における表現方法の整理について 資料2 パブリックコメントに寄せられた意見について 資料3 中間報告からの修正点について 資料4 実施計画事業一覧（実施計画） 第2次大空町総合計画答申案</p>	
報告事項の質疑	<p>報告</p> <p>報告第1号 パブリックコメントの実施について 質疑等無</p> <p>報告第2号 総務部会の審議経過報告 総務部会からの報告 質疑等無</p>	

	<p>報告第 3 号 総合計画の実施計画について</p> <p>質疑：財政推計について特別会計への繰出しとありますが、一般会計からの繰出しか、基金からの繰出しなのかどちらなのでしょう？</p> <p>回答：ここに記載している繰出し金については、一般会計から特別会計に繰出している分になります。</p> <p>質疑：収支にマイナスとありますが、この部分はどこかで補てんがなされているのでしょうか？</p> <p>回答：歳入が不足しているという事で、参画の表示をしておりますが、不足分の財源については、基金を財源として収支不足を補うという推計としているところです。</p> <p>報告第 4 号 これまでの審議経過報告 質疑等無</p>
<p>議案の協議</p> <p>答申</p>	<p>議案</p> <p>議案第 1 号 第 2 次大空町総合計画答申案について</p> <p>「はじめに」「基本構想」について</p> <p>質疑無：答申案とする</p> <p>「基本計画」について</p> <p>質疑無：答申案とする</p> <p>答申書の内容</p> <p>第 2 次大空町総合計画について（答申）</p> <p>新たなまちづくりのために貴職より諮問のありました、第 2 次大空町総合計画について、本審議会では、自治の主体が町民であることを踏まえ、基本構想及び基本計画の策定に向け、1 年半の期間をかけて精力的に審議を重ねてきました。</p> <p>昨年は、まちづくりアンケートや中高生の意見交換会、ワークシ</p>

<p>審議会会長 あいさつ</p>	<p>ヨップが実施され、多くの町民が、家族や地域の幸せを願い、大空町の将来に期待を寄せたところです。</p> <p>別冊の第2次大空町総合計画は、町民の期待を未来への希望に代え、「夢」を持ち続け、「絆」を深めるための「町づくりの羅針盤」となるように思いをまとめたものです。</p> <p>町民、議会、行政が、協働の力で大空に理想のまちを彩ることで、私たちの町に「笑顔」があふれることを願い、第2次大空町総合計画の答申とします。</p> <p style="text-align: center;">大空町総合計画策定審議会 会長 鈴木武昭</p> <p>思えば、大空町の10年先を見据えた、第2次大空町総合計画策定審議会委員の委嘱をいただいて1年半、激動する世界情勢や我がまちに深い関わりのあるTPP問題、そして超少子高齢化社会など、山積する課題を抱えながら、審議会委員各位、大空町職員各位の懸命なそして真剣な取り組みから、生まれ出る悩みを克服して、ここに新しい可能性を秘めた、まちづくりの指針となる、第2次大空町総合計画を答申させていただくことができました。会長として責任の重圧を背負いながらの18か月でした。長くもありましたし、あっという間でもありました。今正直ほっとしているところでございます。</p> <p>町長さんは行政執行に当たり、いつも町民の意思を多面的に組み上げようと努力をされております。常にまちづくりの主役は町民であるとおっしゃってもいただけます。まさに民主主義の基本であります、主権在民を貫きながら、大空町の歩むべき道をリードしていらっしゃいます。</p> <p>この度の第2次大空町総合計画策定の審議中も、町長さんは私たち委員を主役として大事に尊重していただきました。大変ありがたいこととございます。大変うれしゅうこととございます。どうぞこの度の答申を、縦横ななめそして上から下からご検討いただき、大空町の行政計画として、マスタープランとしてお示しいただきます様お願いいたしますとともに、大空町の更なる発展をご祈念申し上げたいと思います。結びとなりますが、審議会委員各位、各専門部会の部会長さん、そして策定委員としてがんばっていただいた行政職員の皆さんに心より感謝申し上げ、ごあいさつに代えたいと思います。どうもありがとうございました。</p>
-----------------------	--

町長あいさつ	<p>この場をおかりしまして、町民の皆様方にそして策定委員の皆様にお礼を申し上げたいと思います。</p> <p>平成26年の6月27日にこの場所でみなさまに、総合計画策定審議会委員の辞令を交付させていただいたところであります。</p> <p>それから1年と半年全体の審議会は5回を数え、それぞれの審議会は延べ30回もの議論に及んだところでございます。</p> <p>更にこの間、国が人口減少社会に立ち向かうべく総合戦略の策定をはじめ、地域においてもその策定が望まれたところでございます。</p> <p>さらにこの10月にはTPPという私たちの町にとって大きな影響を及ぼす国際情勢が大筋合意となったところでもございました。</p> <p>このような環境変化の中でそれぞれ10年先を見通した、私どもの町の将来像、そしてその目標をご議論いただいた皆様方には、大変ご苦勞の多かった1年半ではなかったかと推察するところであります。それぞれ、精力定期にご審議いただいた、審議会の皆様方、そして様々な立場からご意見をいただいた、町民の方々に、こころから感謝とお礼を申し上げるところでございます。</p> <p>この議論に携わっていただきました、皆さま方から、「夢」「絆」という人にとって大切なものをいただいたと、あずからせていただいたと思っております。この夢と絆をしっかりとこの大空町に根付かせ、町民の皆様方の笑顔がこの街にあふれる。そしてこの大空町という町自体が成長し、成熟していくそういったまちづくりをしっかりと培ってまいりたい。改めて決意をするところでございます。</p> <p>大勢の皆様方に、布を織る縦糸作っていただきました。そしてそれを実行していくためには、時々のみなさんの横糸という意見をいただき、そして大空町という布を織りあげてまいりたいと思っております。</p> <p>今回の議論はいったんここで結びとなりますけれども、携わっていただいた皆様方には、これからも折に触れ、まちづくりの中でご意見を頂戴いたしますように、重ねてお願いを申し上げるところでございます。</p> <p>皆さま方。本当にありがとうございました。</p> <p>14:20 閉会</p>
--------	--